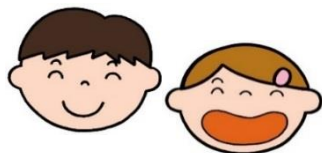


～子どもの学びと育ちを支え、質の高い幼児教育・保育を目指して～



# つむぐ

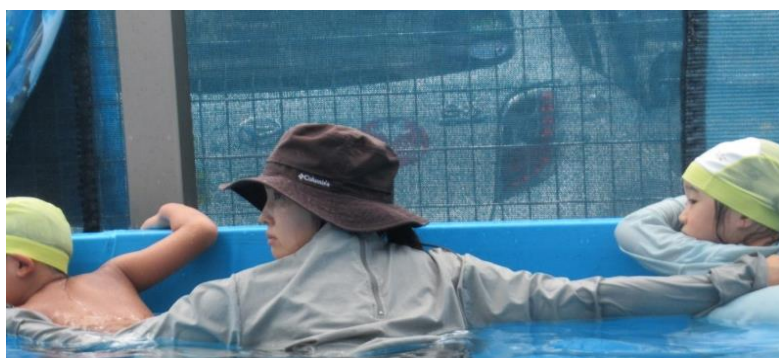
No. 80

令和7年9月30日発行

袋井市幼児教育センター

## 災害に備えた避難訓練

各園で実施している避難訓練は、災害時に命を守るための大切な活動につながります。そのため様々な災害(地震・津波・火災・不審者・水害等)を時間や活動、場所など想定内容を変えて実施しています。子どもたちは、定期的な訓練を通じて、保育者の指示を聞いて落ち着いて行動する、自分の身を守る大切さを学びます。また、保育者は連携しながら、子どもの誘導、避難経路の確認、適切な指示など、子どもが安全に避難できるような訓練を行います。



プール遊び時に地震発生を想定した避難訓練。

プールサイドにつかまり身を守り、揺れがおさまってから安全な場所に避難します。

火災を想定した避難訓練。煙を吸わないようにして避難した後、近くの広場など安全な場所に避難します。



保育者の避難誘導訓練  
子どもたちの安全を確保をした後、報告するなどの訓練も行います。

幼児教育センターだより『つむぐ』では、市内の幼稚園や保育所(園)こども園での実践の様子などを紹介しています。様々な体験を通し、健やかにたくましく育っていく子どもたちの様子を保護者をはじめ市民の皆様にお知らせいたします。  
袋井市教育委員会 幼児教育センター TEL:86-3330

